

2020東京五輪へ向け、あづま球場の改修工事を進めています！

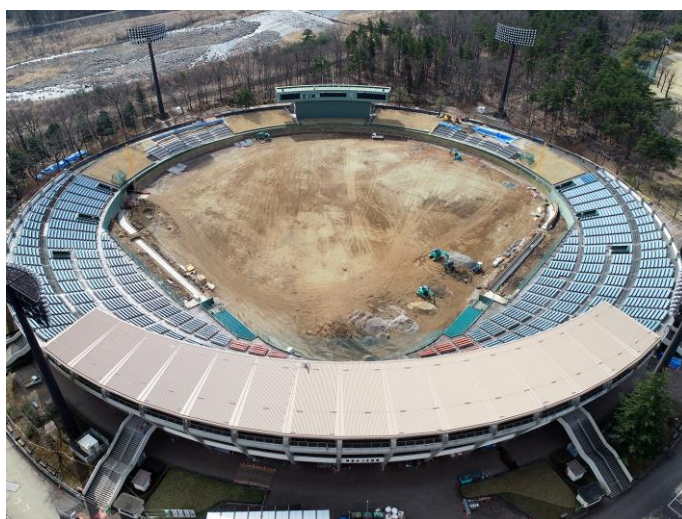
県北建設事務所では、2020年東京オリンピックの野球・ソフトボール競技の開催に向けて、県営あづま球場（あづま総合運動公園内）の改修工事を進めています。改修工事は大きく土木工事（グラウンドの人工芝化や排水施設の整備等）と建築工事（室内の玄関や通路、トイレなどの改修工事）に分けられます。今回は土木工事、建築工事のそれぞれの施工状況についてご紹介します。

土木工事（グラウンドの人工芝化、排水施設の整備等）

工事着工前（平成30年11月）



人工芝施工部分の路盤の整備等（平成31年3月中旬）



1月までに天然芝の除去を終えており、2月から排水施設や路盤の整備を進めているところです。



グラウンドの路盤部分の下には、透水管を設置することで排水性を向上させます。



グラウンドの路盤整備状況



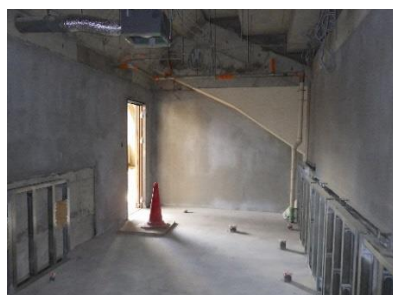
外野スタンドは階段状の席に改修中です。今後、舗装部分の上に人工芝を設置します。

建築工事（室内の玄関や通路、トイレ等の改修）

建築工事では、廊下の床や天井の部材の撤去が終了しており、今後各部屋の仕上げに入っていきます。トイレは、壁面の下地施工後に便器やトイレブース、照明器具等の設置を進めていく予定です。



通路床部材や天井部材の撤去

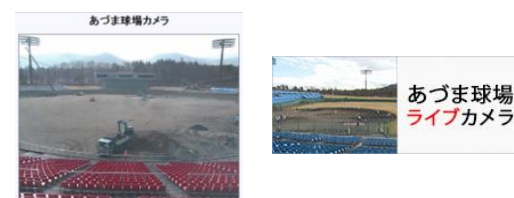


トイレ壁面の下地施工のようす

工事状況をライブカメラで公開中！

県北建設事務所ホームページ内のあづま球場改修工事の特設ページより、ライブカメラのページへ移動できます！

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41310a/adumakyuajokaisyuu.html>



あづま球場改修工事 ライブカメラ 検索

（裏面に続きます！）

山木屋小・中学校より復興道路整備に対する感謝状を頂きました！

平成31年3月6日（水）に川俣町の山木屋小・中学校の生徒の皆さんより、ふくしま復興再生道路整備に携わる工事関係者に対する感謝状の贈呈がありました。贈呈式には、東北建設事務所から上田道路課長、道路整備第二担当の橋本主任主査、逸見主査、広島県からの派遣職員である中川技師が出席しました（同じく広島県からの派遣職員である古賀技師は都合により欠席）。感謝状は、東北管内の復興道路整備工事関係者を代表して、道路課 逸見主査が受け取りました。

東北建設事務所では、平成30年12月より、「建設業への理解促進」と「担い手の確保」につなげるとともに、受験生などを応援するため、受験合格や大願成就に御利益のあるトンネル貫通石（平成30年11月に貫通した国道114号 泡吹地トンネルの貫通石）を山木屋中学校に展示していました。そのような経緯もあったことから、同小中学校では復興道路整備工事や工事関係者について生徒それぞれが思いを巡らせ、寄せ書きの形で感謝状を作成することに至ったとのことでした。



生徒代表からの感謝状贈呈のようす



たくさんの感謝のメッセージがありました。



上田道路課長より道路整備工事の進め方の説明



山木屋小・中学校の皆さんとの記念撮影

感謝状には、「毎日寒い中の工事、ありがとうございます」という労いの言葉や「道路ができるのが楽しみです」、「完成する道路を大事に使いたいです」という期待のメッセージがありました。このような皆さんからの言葉は、私たちにとって誇れる勲章であり、何よりも大きな励みになります。

頂いた感謝の言葉をしっかりと胸に刻み、今後とも職員一丸となって復興道路整備をはじめとする業務に取り組んでいきます。

福島県東北建設事務所 企画調査課

TEL 024-521-2513 FAX 024-521-2848

HP <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41310a>

